

解答

- 一
- 問一 4
 問二 ② 3 ③ 2
 問三 2
 問四 白い花びら
 問五 1
 問六 4
 問七 徹底して地元産にこだわる
 問八 3
 問九 麦の穂
 問十 母が土着の因襲や迷信にふりまわされ汲々としていたのは、居候生活の中で一人息子を守るためだったこと。

二

- 問一 ア 4 イ 2 ウ 3 エ 1
 問二 3
 問三 経験に先んじてある方法を教える行為
 問四 1
 問五 ④ 5 ⑤ 2
 問六 3
 問七 2
 問八 4
 問九 2
 問十 経験に先んじて身につけたものの見方や聞こえ方が基本となり、世界が見聞きされる仕組み。

三

- ① 賃賃 ② 痛快 ③ 雑木 ④ 奮起 ⑤ 善処 ⑥ 敬服 ⑦ 操縦 ⑧ 臨〔七〕

解説

一

- 問一 ——線部①の後にある僕の発言に着目します。「レストランの評価だよ。それだけ洗練された料理を出す店ってこと」、「最後の記憶として舌に残るデザートは重要だよ。今じゃオ리지ナルメニューも任されてて、ときどきクレープも作るんだ」、「母さんこそ。あいかわらず人の話を聞かないし、僕のすることなすこと否定する。結局、僕が何をしたらって認めちゃくれないんだよね」から、選択肢4が適切であることがわかります。
- 問八 ——線部④の後に「安い輸入物の黒麦粉が回りはじめて以来、黒麦を育てても採算が合わず、ほかの作物に鞍替えする農家が続出したのだという。」とあることから、「生計をたてている」という表現を含む選択肢3が選べます。

二

- 問二 第二段落、第四段落のはじめの一文に、私が敗戦後の満州で受けた教育の説明があり、これらの内容から選択肢3が選べます。
- 問九 本文にある筆者の意見に着目します。「これから詳しく説明しますが、先に結論をいえば、教育とは生徒にたいして経験を拡大させる技術ではなく、生徒にたいして経験の仕方や経験の方法論を教えるものです。」や、「もし、教育とは何かと問われれば、遠近法や擬声語や数の関係にとどまらず、経験に先んじてある方法を教える行為だといえるでしょう。べつの表現をすれば、教育は経験を離れる必要があるということなのです。」という記述から、選択肢2が選べます。